



“緑の流域治水”の推進と復旧・復興に向けた重点10項目

令和2年7月豪雨からの創造的復興を目指して

復旧・復興プランの重点10項目の詳細はこちら



目標1 堆積土砂の撤去など 河川の緊急対策

- 令和3年度までに実施
- 堆積土砂85万㎡の撤去完了(出水期まで)
- 令和5年度末 到達イメージ
- 計画的な河道掘削・河川施設の復旧の実施



川辺川(相良村)

目標2 治山・砂防による 山の再生・強化

- 令和5年度末 到達イメージ
- 緊急的な治山・砂防施設の復旧・整備完了



北目川砂防堤(水上村)

万江川砂防堰堤1での土砂撤去(山江村)

すまい・ コミュニティの創造



くまもと型伝統構法による
住宅再生イメージ

災害に強い社会インフラ整備と 安心して学べる拠点づくり



仮橋設置が進む鎌瀬橋
(八代市坂本町)

目標6 生業の再建と 新たな産業の創出

- 令和3年度までに実施
- 仮設商店街オープン(球磨村、八代市坂本町)
- 令和5年度末 到達イメージ
- 再建を目指す全ての事業者の事業再開
- 流域全体をけん引する新たな産業の創出



仮設商店街・モソカタウンとよし駅前
(人吉市)

目標7 農林水産基盤の復旧

- 令和3年度までに実施
- 営農用機械・施設、林産施設の復旧完了
- 令和5年度末 到達イメージ
- 再建を目指す全ての農林漁業者の生産基盤の復旧完了



復旧したデコポンハウス(芦北町)

目標3 “いのち”を守る 防災・減災力の強化

- 令和3年度までに実施
- 要支援者等の避難計画100%策定(出水期まで)
- 全世帯への戸別受信機等の設置とL2ハザードマップの更新・周知
- 令和5年度末 到達イメージ
- マイタイムラインの全世帯への普及
- 人吉球磨地域への田んぼダム普及・拡大



要支援者を含めた防災訓練(人吉市)

目標4 本格的な住まいの再建

- 令和3年度までに実施
- 発災1年半以内での災害廃棄物処理完了
- 令和5年度末 到達イメージ
- 被災された方々お一人お一人の意向に沿った住まいの再建・確保の完了



地域支え合いセンターの訪問活動による意向確認
(球磨村)

目標5 被災地のまちづくりと 集落再生

- 令和3年度までに実施
- 全ての孤立集落へのアクセス確保(陸の孤島解消)
- 令和5年度末 到達イメージ
- 甚大な被害を受けた地域のまちづくり・集落再生の実現



こうのせ再生委員会(球磨村)

命と清流を守る “緑の流域治水”

なりわい(生業)・ 産業の再生と創出

地域の魅力の向上と 誇りの回復

令和2年7月豪雨で甚大な被害を受けた 球磨川流域の創造的復興に全力を挙げて取り組みます

この重点10項目は、甚大な被害を受けた人吉球磨、八代市、芦北町、津奈木町の創造的復興に向けて、住民の皆様や市町村と共に目指す目標であるとともに、必ず復興を成し遂げるという私の決意の表れです。この目標のもと、地域の安全・安心の確保と被災された全ての方々の生活再建に向けて、国や市町村と共に全力で取り組んでまいります。

熊本県知事
蒲島郁夫



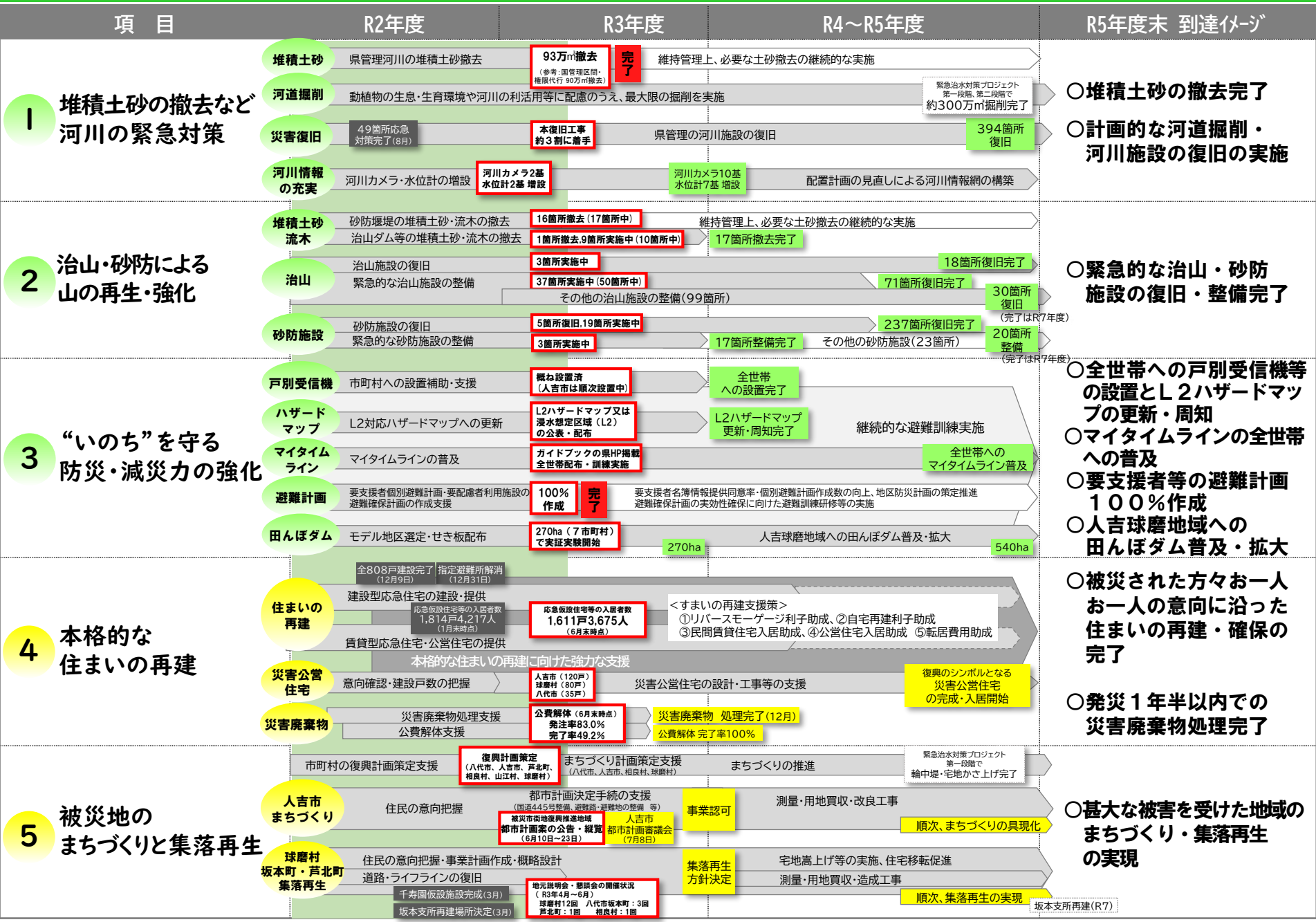
©2010熊本県くまモン

※新たな流水型ダムや遊水地などの“緑の流域治水”の取り組みは、「球磨川水系流域治水プロジェクト」として、国及び流域市町村等と連携して推進します。

問い合わせ先 ■熊本県企画振興部球磨川流域復興局 ☎096(333)2608 熊本県ホームページ

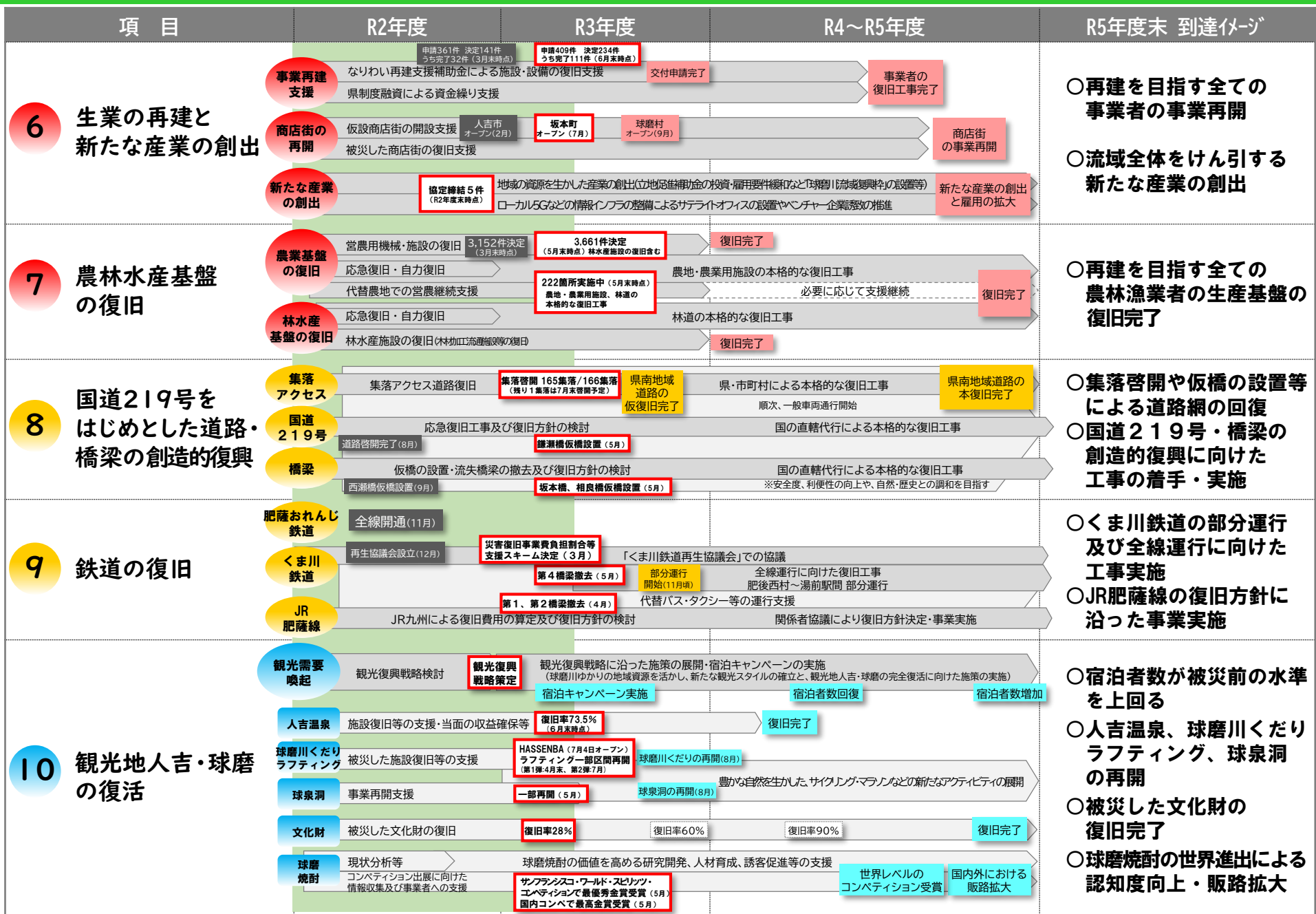
“緑の流域治水”の推進と復旧・復興に向けた重点10項目

令和2年7月豪雨復旧・復興本部会議資料
(令和3年(2021年)7月2日)



※上記の達成率等には、特別な事情により復旧等が困難な場合は含まれません。

“緑の流域治水”の推進と復旧・復興に向けた重点10項目



※上記の達成率等には、特別な事情により復旧等が困難な場合は含まれません。

球磨川流域の「命」と「環境」を守り、創造的復興の実現へ

多くの尊い命を奪い、球磨川流域を中心に未曾有の被害をもたらした、令和2年7月豪雨から2年目を迎えました。
 国や流域市町村と連携し、災害防止のための治水・防災対策や、住まいや生業などの生活再建に向けた取り組みを着実に進めています。
 被災された住民の皆さまの生の声を丁寧にお聴きしながら、お一人お一人に寄り添い、

“誰一人取り残さない”という気持ちで、創造的復興に向けて全力で取り組みます。

知事と仮設住宅にお住まいの方々との意見交換を開催しています。



女島ゆめもやい緑地仮設団地内「みんなの家」(芦北町)



男島仮設住宅団地内「みんなの家」(津奈木町)



さくらドーム仮設団地内「コンテナハウス」(球磨村)

緑の流域治水の推進

昨年11月19日に表明した、球磨川流域の新たな治水の方向性「緑の流域治水」のもと、堆積土砂の撤去や治山・砂防対策、避難体制の強化、さらには新たな流水型ダムなど、さまざまな治水・防災対策に取り組んでいます。

堆積土砂の撤去

- 緊急に撤去が必要な土砂の撤去が完了。引き続き、計画的に河川の流下能力を向上させます。



堆積土砂撤去(川内川・球磨村) 国交省提供

治山・砂防対策

- 被災した治山施設の復旧、砂防堰堤の堆積土砂撤去などが順調に進んでいます。



砂防堰堤の堆積土砂撤去(牧良川・湯前町) 国交省提供

防災行政無線の戸別受信機等の設置

- 昨年の豪雨災害で被災した世帯等への設置が概ね完了。



要支援者個別避難計画の作成

- 高齢者など避難行動要支援者のうち、同意者の個別避難計画作成率100%を達成。
- 県と市町村が連携して、計画に基づく訓練を実施しています。



避難訓練の様子(人吉市)

“命”と“清流”を守る新たな流水型ダムについて

令和3年4月	国が調査・検討に着手
6月16日	事業による影響や環境保全措置等の環境検討を進めていくため、第1回流水型ダム環境保全対策検討委員会を開催
7月8日	河川整備基本方針(※1)の見直しに向けた国の検討小委員会(第1回)を開催
8月4日	河川整備計画(※2)原案策定に向けた学識者懇談会(第1回)を開催

※1 長期的な河川整備の目標 ※2 中期的・具体的な整備の内容

すまい・コミュニティの創造

まちづくり・集落再生の取り組み

- 7月21日に被災市街地復興推進地域の都市計画決定(人吉市)
- 地域別懇談会や住民アンケート等による意向調査
- 国が宅地かさ上げや遊水地等の設計・検討に向けた測量等を進めており、8月から説明会を順次開催されます。



地域別懇談会(八代市坂本町)



かさ上げ・遊水地等の検討に向けた測量の様子 国交省提供

住まい再建支援策

- 高齢者向けの有利なローン制度や仮設住宅からの転居費用への助成など、県独自の5つの支援策で住まいの再建に向けた支援に取り組んでいます。

県独自の5つの支援策



地域支え合いセンター

- 地域支え合いセンターにおける訪問・交流活動などを行い、お一人お一人の意向に沿った支援を進めます。

仮設住宅訪問(球磨村)

なりわい(生業)・産業の再生と創出

なりわい再建支援補助金による施設・設備の復旧

- これまでに162件復旧完了(令和3年7月30日時点)

仮設商店街が次々オープン

- 人吉市(令和3年2月)、八代市(令和3年7月)で仮設商店街がオープン。今後、球磨村(令和3年9月〜)でも整備予定。



モゾカタウンひとよし駅前(人吉駅前広場駐車場敷地内)



さかもと復興商店街(道の駅「坂本」敷地内)

農林水産基盤の復旧

- 令和2年度に要望があった3,661件全てを支援。



復旧完了 廃土による樹園地の復旧(芦北町)

災害に強い社会インフラ整備と安心して学べる拠点づくり

国道219号の一部通行再開と仮橋の設置



国道219号大野大橋付近(球磨村) 鎌瀬橋(八代市)

- 国道219号の一部区画(大野大橋〜人吉方面)が通行可能に(令和3年7月29日)
- 流失した10橋梁のうち、西瀬橋、相良橋、坂本橋、鎌瀬橋の4橋の仮橋が完成(令和3年5月末)

集落アクセスの復旧

- 豪雨被害により孤立した166集落全てのアクセス道路の復旧が完了(令和3年7月末)



通行可能となった相良村小柏地区の村道

くま川鉄道の復旧

- 令和3年11月頃「肥後西村〜湯前駅」の部分運行再開を目指しています。

地域の魅力の向上と誇りの回復

HASSENBAのオープン



観光拠点施設「HASSENBA」(人吉市)

- 令和3年7月4日に、球磨川くだりの発船場がリニューアルし、観光拠点施設「HASSENBA」がオープン。ラフティングも再開。

球磨焼酎の知名度向上

- サンフランシスコワールド・スピリッツ・コンペティションにて、高橋酒造が最優秀金賞を受賞(令和3年5月)



「The SG Shochu KOMÉ」(高橋酒造) ※SGグループと共同開発

- 東京ウイスキー&スピリッツコンペティションにて、2蔵が最高金賞を受賞(令和3年5月)



「古代一壺」(六調子酒造) 「jin jin GIN」(高田酒造場)